

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第1号）のトピックス

- 36週(9月6日～12日)に今シーズン初めてのインフルエンザによる学級閉鎖がありました
- 「今秋冬に向けた新型インフルエンザ対策」を公表
- 36週(9月6日～12日)のインフルエンザ患者報告数は 19人、定点当たり 0.07人（去年同期 定点当たり 3.66人）
- インフルエンザ様疾患による集団感染の報告数は3件
- インフルエンザ定点当たりの患者報告数が1人を超える都道府県はありません

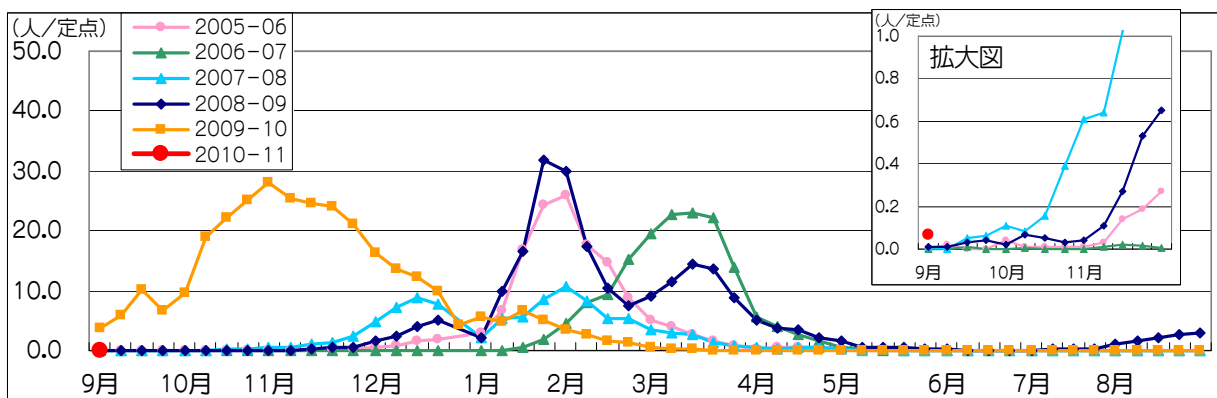


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移（東京都）

はじめに

東京都健康安全研究センターは、インフルエンザに関する様々な情報を、都内の医療機関をはじめとする関係機関の皆様にご提供しています。インフルエンザの予防と対策にぜひお役立てください。なお、厚生労働省がインフルエンザシーズンの開始をその年の36週と定めていますので、今号が2010-2011年シーズンの第1号となります。

この情報は原則として毎週金曜日に東京都健康安全研究センター内の感染症情報センターホームページ(idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/)に掲載します。

*:インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点150か所を含む290か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

1 今秋冬に向けた新型インフルエンザ対策

9月9日、東京都は「今秋冬に向けた新型インフルエンザ対策」を公表しました。新型インフルエンザの流行状況を早期に把握するため、東京都は9月から集団サーベイランスの対象範囲をこれまでの学校・保育所に加え、高齢者・障害者施設等も追加するなど、サーベイランス体制を強化しています。詳細については、www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2010/09/20k99c00.htmをご覧ください。

2 インフルエンザ患者発生状況

第36週（9月6日～12日）

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は19人、定点当たり0.07人と先週（0.06人/定点）から微増しました（図1）。今週も昨年ほどではありませんが、例年に比べて少し

高い値になっています（昨年同期3.66人/定点）。流行の目安となる定点当りの患者報告数1人を超えている地域はありません。

【全国】患者報告数は202人、定点当たり0.04人です。全国も先週(0.03人/定点)から微増しています。定点当りの報告数が1人を超える都道府県はありません。

3 インフルエンザ集団感染等発生状況

36週に学級閉鎖が3件（幼稚園・保育園1、学校2）報告されました。これが2010-2011年

シーズン初めての学級閉鎖となります。

4 東京都の検査情報（2010年21週以降）

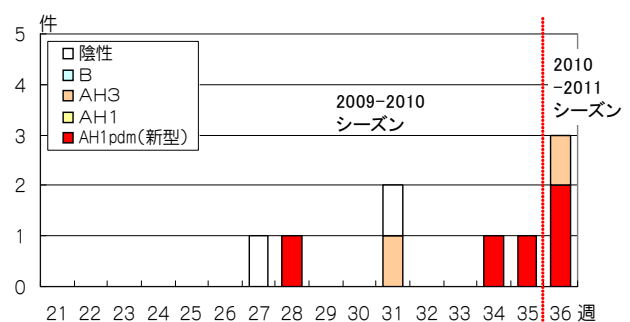
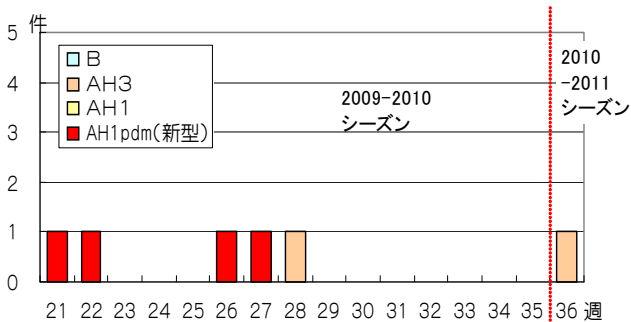
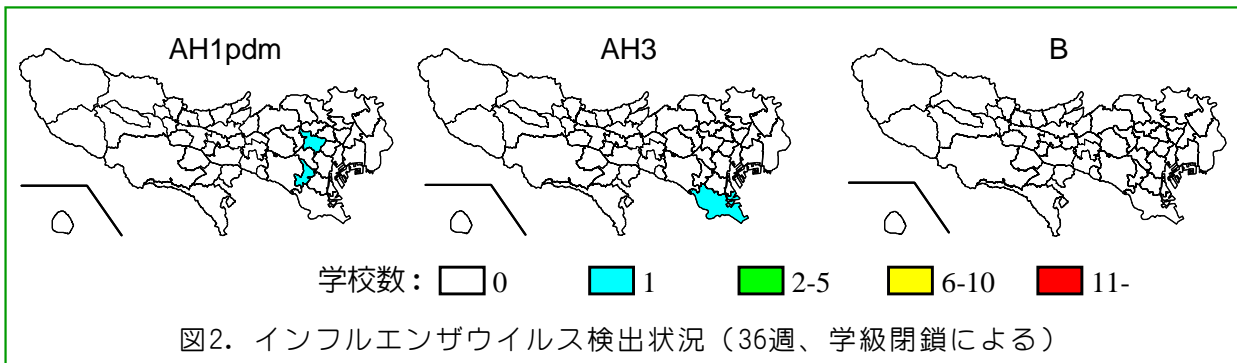
感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から36週にAH3亜型（A香港型）が1件検出されました（表1、図3）。

また、定点医療機関以外から搬入された検体の検査では、36週に新型インフルエンザウイルス（AH1pdm）が2件、AH3亜型が1件検出されました（図2、図4）。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1	AH3	B	AH1pdm
21-35週(5/24-9/5)	282	5	0	1	0	4
36週(9/6-12)	11	1	0	1	0	0
合計*			0	1	0	0

*:36週以降の合計値



◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL:03-3363-3213

FAX:03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/